イベント＆コンベンションカレンダー

イベント　コンベンション

※イベント日程等は変更になる場合がございます。

1 January	■2015/11/28(土)～2/29(月)	弘前エレクトリカルファンタジー	弘前市内各所
	■2015/12/19(土)～2/28(日)	企画展５　陸羯南とその時代	弘前市立博物館
	■１日(金祝)	初詣お山参詣安全祈願祭	岩木山神社
	■10日(日)	平成27年度「二十歳の祭典」	弘前市民会館
	■17日(日)	第10回記念新春登山囃子岩木大会	弘前市中央公民館　岩木館
	■30日(土)～31日(日)	弘前市りんご公園ウィンターフェスティバル	弘前市りんご公園
2月 February	■６日(土)	弘前バル街vol.10	弘前市内飲食店
	■８日(月)	鬼神社しめ縄奉納裸参り	鬼神社(弘前市鬼沢)
	■11日(木)～14日(日)	弘前城雪燈籠まつり	弘前公園
	■14日(日)	岩木山神社七日堂祭	岩木山神社
	■14日(日)	猿賀神社七日堂祭	猿賀神社
	■20日(土)・21日(日)	岩木山南麓豪雪まつり	メイン会場：岩木青少年スポーツセンター
	■21日(日)	乳穂ヶ滝氷祭	西目屋村・乳穂ヶ滝
	■21日(日)	岩木山スキーフェスティバル	岩木青少年スポーツセンター
	■22日(月)	沢田ろうそくまつり	沢田神明宮　岩谷堂
3月 March	■６日(日)	津軽ひろさき検定　第6回上級(おべ仙人検定)試験	弘前会場、東京会場
	■26日(土)	北海道新幹線開業	

※この他のイベント情報は当協会ホームページをご参照下さい。**http://www.hirosaki-kanko.or.jp**

平成28年度版

オリジナルカレンダー完成！

「弘前公園」や「弘前の四季のまつり」など毎年テーマを変えて様々な「弘前」の風景などを使用した人気のオリジナルカレンダーが今年も完成しました。

平成28年度のテーマは「趣を感じる建物」です。弘前市立観光館・まちなか情報センター・弘前市りんご公園・藤田記念庭園大正浪漫喫茶室にて販売しております。(税込500円)

イベントピックアップ　りんご公園ウィンターフェスティバル

雪に触れ思いっきり遊ぶ、雪国ならではの「雪」を活用した冬を楽しむフェスティバル。子供達が楽しめるイベントが盛り沢山！ 大人も童心に返って雪で遊びましょう。冬もりんご公園でお待ちしています。

■日 時
1月30日(土)・31日(日)
10:00～15:00
■会 場　弘前市りんご公園

北海道新幹線開業

3月26日(土)、いよいよ北海道新幹線が開業します。開業により、新青森―新函館北斗駅間(約149km)が約1時間で結ばれ、1日13往復運行される予定です。今後、ますます函館やみなみ北海道地域との交流が活発化されることが見込まれます。

また、開業後の7月～9月には、青森県・函館デスティネーションキャンペーン(青函DC)も開催され、この地域が注目されるチャンスが続きます。

このチャンスを最大限に活かし、地域経済の活性化に繋げるため、函館や近隣市町村と連携しながら誘客促進事業につとめてまいります。

～会員の皆様へ特典ご協力のお願い～

当協会では平成28年度の会員特典をご提供頂ける会員様を募集しております！

ご提供頂いた会員様は、特典店舗一覧表に掲載され、全会員に配布されます。お申し込みは会報に同封されている会員特典申込書にご記入の上、ご返信をお願いします。

～会員の皆様へガイドひろさき広告募集中～

当協会が発行している「ガイドひろさき」の2016年版の発行に向け、広告協賛を募集しています。今回は、リニューアルとしてTEKUTEKU編集部と制作し、北海道新幹線開業に向け、弘前と函館の観光資源にスポットを当てた「津軽海峡二都物語」を特集する他、観る、歩く、まつり、買う、食べる、泊まる、などのキーワードで弘前の観光情報を満載いたします。

広告協賛には、「会員割引」や「バナー広告とのセット料金」など割引特典もありますので、興味のある方は、事務局までお問い合わせください。

※写真は 2015年版

弘前感交劇場

HAVE A WONDERFUL FEELING WITH YOU

ステージだより

HIROSAKI STAGE NEWS

Vol.33 2016. 1. 1 冬号

■発行
公益社団法人 弘前観光コンベンション協会
〒036-8588　弘前市下白銀町２－１
TEL.0172-35-3131　FAX.0172-35-3132
URL http://www.hirosaki-kanko.or.jp/

曳屋工事後の弘前城天守
（平成27年10月27日現在）

曳屋工事を終えて

株式会社 我妻組
取締役工事部長　**石川憲太郎**

たくさんの方々に見守られ、おかげさまで平成27年10月24日、ようやく弘前城が仮天守台に無事おさまりました。

着座式までの長い間、本当にたくさんの方々からご声援いただき、ありがとうございました。僕たち工事関係者、マスコミの方々、一般市民の方々、観光客の皆さん、それぞれ役割は違いますが、目指す所は同じであり、本当に全員が一致団結し強い絆の元、弘前城天守曳屋を無事に移動完了する事ができ、貴重な時間を共有出来て良かったです。

また、6年後同じ仲間と同じ環境で弘前城天守を元の場所に無事戻してあげたいと思います。

曳屋ウィークの様子

新年のご挨拶

公益社団法人 弘前観光コンベンション協会
会　長　**清藤　哲夫**

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。会員の皆様には、ご家族ともども良いお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は弘前城天守石垣修理に伴う曳屋や、北海道新幹線新函館北斗駅開業を見据えた「青森県・函館ディスティネーションキャンペーン」本番に向けたプレディスティネーションキャンペーンなど、弘前の観光にとっては何かと話題が多く、全国から注目を浴びる年となりました。

本年は、いよいよ「北海道新幹線新函館北斗駅開業」、「青森県・函館ディスティネーションキャンペーン」本番の年となり、集中的な誘客や地域経済の活性化が期待されます。また、近年、全国的に急増している外国人観光客の受入態勢に関するインバウンド事業にも重点を置き、地域全体で取り組むことにより確実な誘客へと繋げて参ります。

本年も役職員一同、弘前の観光振興に誠心誠意努力して参る所存でございますので、会員の皆様には、より一層のご協力とご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。

弘前城 雪燈籠まつり 平成28年2月11日(木祝)～2月14日(日)

みちのく五大雪まつりのひとつである「弘前城雪燈籠まつり」は、今回40回を迎えます。今年の大雪像は曳屋で一躍有名となった「弘前城天守」。毎年好評を得ている大雪像へのプロジェクションマッピングも行います。
また、ねぶたまつりで使用したねぶた絵を利用した「津軽錦絵大回廊」。今年は市内の子どもたちが描いたねぶた絵も展示します。
大小様々な雪燈籠に灯りがともされる様子、約300基のミニカマクラ群、北の郭エリアで行われる弘前雪明りも、是非お楽しみいただきたいと思います。皆様のお越しをお待ちしております。

錦絵大回廊

弘前城石垣
マルチプロジェクション(イメージ)

【弘前城石垣マルチプロジェクション】(予定)
弘前城本丸石垣修理に伴い、雪燈籠まつり期間中、総延長140メートル超の石垣に映像作品投影するとともに、内濠一帯に照明演出を行う『弘前城石垣マルチ・プロジェクション』を行います。
- 開催日：2016年2月13日(土)・14日(日)
- 会　場：弘前城内濠
- 時間：18：00～、18：30～
  19：00～、19：30～
  20：00～、20：30～

ふるさと割

■飲食クーポン（ふるさと割）
国の緊急経済対策の一環として各地で地方創生ふるさと割事業が行われているところですが、冬期間の交流人口の増加や観光消費による地域経済の活性化を目的に、「飲食クーポン」を発行することとなりました。
①ランチクーポン
1,500円分のランチ券を1,000円で販売。
②ディナークーポン
3,000円分のディナー券を、2,000円で販売。
◆販売・利用期間
2016年1月中旬～2月29日(月)
◆販売場所
・弘前市立観光館
・弘前市観光案内所（JR弘前駅1F）
・弘前市まちなか情報センター

■季節限定ツアー紹介（ふるさと割）
冬の津軽の奇祭めぐり　バスツアー！
民間信仰の宝庫・津軽。地元の案内人と一緒に体験してみませんか？
昔ながらの風習や伝統を通じて、津軽の人々の歴史を体感できます！

【津軽の厄払いと鬼っこツアー　～津軽の鬼には角がない！？～】
鬼神社しめ縄奉納裸参りの見学と鳥居に鎮座する鬼を巡る、鬼文化探求ツアー！
- 日　時：2016年2月8日(月) 7:45～15:45
- 集合場所：弘前市観光案内所前（JR弘前駅1F）
- 解散場所：JR弘前駅
- 参加料：おひとり様4,800円
  →ふるさと割で！3,300円（1,500円引）
- 講　師：今井　二三夫　氏
  （弘前文化財保存技術協会 代表理事）
- 受付期間：2016年1月5日～2月1日まで

鬼っこツアー

【沢田ろうそくまつり　～ろうそくに願いを込めて～】
岩屋洞に一晩中ろうそくを灯し、ロウの垂れ具合で豊凶を占う奇祭。
集落の散策やたいまつ行列にも参加できます。
会場の露店で使用できる500円券付き。
- 日　時：2016年2月22日(月) 17:00～20:15
- 集合場所：弘前市観光案内所前（JR弘前駅1F）
- 解散場所：JR弘前駅
- 参加料：おひとり様3,500円
  →ふるさと割で！2,500円（1,000円引）
- 受付期間：2016年1月20日～2月15日まで

ろうそくまつり

お申込はTELまたはHPで！
津軽・ひろさき街歩き観光推進実行委員会　TEL 0172-35-3131
ひろさき街歩きHP http://machi-aruki.sakura.ne.jp/

活動レポート

弘前城菊と紅葉まつり

秋の弘前公園を彩る弘前城菊と紅葉まつりが、菊文化の伝承と弘前公園への誘客促進を目的に、弘前城植物園において10月16日(金)から11月8日(日)まで開催されました。
本年も「もみじと桜の紅葉」に特別照明を行い夜の弘前公園をPRした他、りんごをテーマにした会場装飾やイベント、喫茶コーナーではアップルパイの食べ比べプレートを提供するなど、弘前りんご博覧会事業と連携して誘客を図りました。また、菊人形場面は今年から本格的に始まった弘前城石垣修理工事にちなみ「弘前城　人は石垣　人は城（作：知坂　元）」より弘前城をイメージした場面を再現いたしました。
更に、子供に人気の動物を象った菊のトピアリー(造形菊)や大輪菊、懸崖菊、千輪仕立て等の菊花とともに会場全体を飾り付け、市民や観光客、また子供から大人まで幅広い年齢層の方々にご来場いただきました。

菊人形場面「堀江佐吉 弘前城曳屋す」

弘前おもてなしレストラン

平成27年10月31日(土)・11月1日(日)の2日間にわたり、藤田記念庭園大正浪漫喫茶室において、弘前産のりんごを使用している京都のタルトタタンの名店「ラ・ヴァチュール」の若林麻耶氏を招き、タルトタタンにまつわるイベントを開催いたしました。若林氏が祖母のお店を継ぐに至った経緯や、タルトタタンとはどういうお菓子なのかを紹介し、鍋を火にかけて焦げ目を付ける作業を参加の方々にも体験していただき、タルトタタンをひっくりかえし真っ黒に照り輝くタタンが完成すると会場に歓声が響きました。

完成したタルトタタン

けやど 会員の広場　会員のお店をご紹介するコーナーです。

会員のお店紹介

shop 1 株式会社 栄　研

当社の在宅サービス事業部では、1人暮しや食事の支度にお困りの高齢者の方、医院や事業所などを対象とした弁当宅配サービスを行っております。献立は、栄養士がカロリーや栄養バランスに配慮し、健康的に優れた飽きのこない献立を日替わりでご提供致しますので、食事をお楽しみ頂けます。

■在宅サービス事業部
弘前市末広4丁目1-1
■TEL 0172(26)3350
FAX 0172(26)3353
■HP http://eiken-kyushoku.com

shop 2 (株) 伊藤園

弊社はいつでも、どこでも緑茶をおいしくお飲み頂きたいという想いから缶入り煎茶の開発に着手致しました。約10年かけて1000通りほどの試作を重ねた結果1984年にお茶の大敵である酸素を缶から除くことでお茶の自然な風味を守ることを発明致しました。ネーミングも1989年に「お～いお茶」に変更し現在に至ります。弘前支店におきましても多様なニーズにお答え出来るようリーフからドリンクまで様々な商品を取り扱っております。お気軽にお問合せ下さい。

■弘前市末広2-1-1
■TEL 0172-29-1611
■FAX 0172-29-1612

shop 3 御菓子司 開源堂川嶋

当店は大正14年創業の老舗和菓子店ではありますが、20年前からは関東で修行して戻った三代目の現店主が、全商品を全く新しいレシピで開発しました。地域でも一味違った手作りで温もりある季節折々の定番和菓子からオリジナルの創作和菓子まで常時40～50種類取り揃えて、お待ちしております。

■弘前市品川町15
■TEL＆FAX 0172(32)8556
■営業時間 9：30～18：30
(3～11月)～19：00まで
■定休日/日曜日(祭日は営業)
■twitter情報発信中！
「開源堂川嶋」で検索！

shop 4 海　凪 うみなぎ

新鍛冶町にある活きのいい魚料理の店「海凪」です。その日水揚げされた魚だけを毎日直接漁師さんから仕入れています。
漁の状況により、献立が決まるので毎回違った味を楽しんで頂けると思います。新年会や歓送迎会のご予約も承りますので、お気軽にお問合せください。

■弘前市新鍛冶町104
■TEL 0172(37)7555
営業時間外の予約
0172(31)1166
■営業時間 17：00～23：00
■定休日/年中無休

シリーズ「お城が動く！」　～曳屋完了～

平成27年8月16日（日）の地切式より開始された、総移動距離77.62mに及ぶ弘前城天守曳屋工事。途中2度の方向転換を挟み、3回の移動で高さ14.4メートル、総重量約400トンの3層からなる天守の曳屋工事は無事終了しました。
10月24日（土）には、天守を仮天守台へ据え置く「着座式」が、たくさんの観客に見守られながら行われました。葛西市長の「据えやー！」の号令で天守がジャッキダウンされ、無事仮天守台へ。着座後は観客の皆さまとともに、白と桜色の風船を一斉に空に放し、曳屋完了を祝いました。
春には、移設先でも天守を公開する予定となっています。天守台付近の石垣修理工事が終了しましたら、再び曳屋して天守を元の位置に戻す予定です。天守の曳戻しは約6年後。それまでは仮天守台の天守とともに、来年から始まる石垣修理工事の様子を一緒に見守りましょう。

着座式の様子